

湯河原ロータリークラブ



WEEKLY REPORT

世界へのプレゼント になろう

第 2599回 例会
平成27年9月4日 (金)
天候 曇り
合唱 君が代
それでこそロータリー
四つのテスト

会長 佐藤 泰文

事務所 神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会内
TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716

幹事 山本 明峰

例会場 静岡県熱海市泉 107 ニューウェルシティ湯河原

TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401
例会日 毎週金曜日 12:30~13:30

会長挨拶

先週は会員増強月間の夜間例会にて、皆さんより貴重なご意見頂き、ありがとうございました。これから会員増強実現に向け、活動いたしましょう。

また、先々週はガバナー公式訪問で、特に基調質問された方、ありがとうございました。また長い時間お付き合い頂き感謝いたします。実に几帳面な性格、物事の判断や処理に対し人に安心感を与えてくれる、信頼できる指導者であり、質素儉約をモットーにされ、一意専心と言うように、一専を持ち、一専を磨くべしという、時代の変化に堪えた老舗企業の精神的基礎を忠実に守る、ゆえに、一刻者であると言われる今年度の田中ガバナーでした。他人のなし得ないことをできることがあり、それは従来の既成概念を打ち破ることにもなります。マナー化のされたロータリーを原点に戻り見直す、今のシステムに一石を投じることになるかもしれません、と、「ロータリーの友」でのガバナー紹介でした。

『脚下照顧』考えてみましょう。

10月の理事会報告

- ①ガバナー公式訪問の報告は、会長挨拶で行う。
- ②例会日の変更。10月30日が月5週目となり休会日に予定しましたが、23日に変更します。
- ③助成金・協賛金について
MOA美術館児童作品展 10,000円
商工会「ハロウィンイベント」 5,000円
- ④当クラブ55周年事業の植樹にあたり、植樹関係の実行委員会を創設して、責任者に2ヶ年継続で神谷氏を充てる。
- ⑤細谷会員が一身上の都合により退会します。
退会により、IM実行委員長を室伏会員に変更します。

幹事報告

ガバナーより

- 1. 奉仕プロジェクト事例紹介セミナーのお知らせ
日時：10月3日(土)15時~17時30分
場所：アイクロス湘南6階「会議室」
出席対象者：会長以外・奉仕プロジェクト・社会奉仕・国際奉仕・R財団委員長
会長以外を含めて2名の出席をお願いします。
回答期限：9月18日(金)
- 2. ガバナー公式訪問のお礼状が届きました。
社会福祉法人神奈川県共同募金会より
1. “赤い羽根”共同募金への協力をお願い
連絡事項 無し

スマイルBOX

- 会員誕生日 深澤昌光君 (9/1)
- 入会記念日 杉山茂久君 (27年・S63.9.2)
神谷一博君 (9年・H18.9.8)
- 西山 敦君 五所神社境内に七福神像7体(御影石製・高さ2m)が奉納されました。皆さんもお参りしながらご覧下さい。
- 石倉幸久君 ハロウィンイベントに協賛していただきありがとうございます。
- 渡辺久恭君・望月博文君
林菜乃子がゴルフダイジェストジュニア大会で優勝して10月のスタンレーレディーズに出場します。
- 室伏 学君 ロータリーソングを間違えました。
- 小倉高代君 バッチを忘れました。すみません。

出席報告	ゲスト 2名	ビジター 0名	会員 24名
	欠席 2(免除者 0名)		出席率 91.67%
	前回の修正出席率 91.30		前々回の修正出席率 91.67%

事前メイクアップ 1名

ゲスト 認定NPO法人かものはしプロジェクト
草薙直基様・日山愛理様

湯河原ロータリークラブ

卓 話

認定 NPO 法人かものはしプロジェクト

草薙直基 様

皆さま、こんにちは、かものはしプロジェクトの草薙と申します。かものはしプロジェクトとは、「子どもが売られない世界をつくる」活動をしている団体です。

私がこの問題に関心を持ったきっかけは大学生の時のベトナム訪問です。ベトナム人の友人がいるのですが、彼の実家への帰省に連れて行ってもらいました。ベトナムに着いてからたくさんのぼろぼろのテントのような家に住んでいる家族を目の当たりにする機会がありました。明らかに十分にご飯を食べられていない家族をたくさん見て「彼らは何か悪いことをしてこのような生活を強いられているのだろうか。」と考えました。そう考えた時に私は違うのではないかと思います。彼らが貧しい生活を強いられているのはただただ、生まれ落ちた場所がベトナムの貧困街であったというそれだけの理由ではないかと感じ、そんなのはおかしいと思いました。そのようなアンフェアな現実が未だに世界にあるのであれば、そのような問題をなくすために今後活動したいと思い、その時から貧困問題や社会問題に興味を持ち出し、今もこのような活動を続けています。

さて、活動内容ですが、1990年代から、子どもの被害者が急激に増えていたカンボジアで、「子どもを買わせない・売らせない」ように活動をしています。子どもを買わせないために、警察が加害者を逮捕するよう、カンボジア政府と他の NGO と協力し、警察官への訓練に資金を提供しています。法律が改正されても地方の警察には情報が提供されていなかったり、証拠を押収する知識がないために裁判を起こしても無罪になってしまったりという状況がありました。ですが、これらの活動を進めてきた事により、加害者や売春宿の摘発件数が増加しています。また、子どもを売らせないためにカンボジアのい草で生活雑貨をつくる工房を運営し、貧しい家庭の大人に就業の場を提供することで、子どもを売り渡すことを未然に防いでいます。

状況が改善してきているカンボジアでの活動を進めながらも、現在はインドにも活動のフィールドを広げております。

ここまでご支援頂いている方々のおかげで約 13 年間活動をすすめることができています。

もし活動にご共感頂けましたら応援して頂けたら幸いです。



草薙直基様



日山愛理様

<例会風景>

